



資料 2

令和7年12月24日

R07 総市委10

# デジタル田園都市国家構想交付金を 活用した事業の概要とKPIの推移

第10回 八戸市総合計画等推進市民委員会

# はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図るとともに、人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行い、さらなる市政発展に繋げていくことを目的とする。

事業期間	令和4年度	令和5年度	令和6年度	KPI
事業費	22,749 千円	101,205 千円	15,924 千円	
アプリ開発・イベントの実施	はちまちアプリの開発・実装	アプリの運営 イベントの実施		<u>中心市街地歩行者通行量</u>
	人流・分析システムの開発・実装	人流・分析システムの運営		<u>バス利用者数</u>
各種システムの改修・開発・実装	駐車場共用化システムの開発・実装	駐車場共用化システムの運営		<u>キャッシュレス設備を設置した市の施設におけるキャッシュレス決済使用件数</u>
	GISシステムの改修			
	バスICカードポイント付与システム・キャッシュレスシステム端末の開発・実装・運営			<u>アプリ、駐車場共用化システムの満足度</u>
まちなかWi-Fi、AIカメラの設置	まちなかWi-Fi、AIカメラの設置	まちなかWi-Fi、AIカメラの運営		



## KPI目標値・実績値の推移①

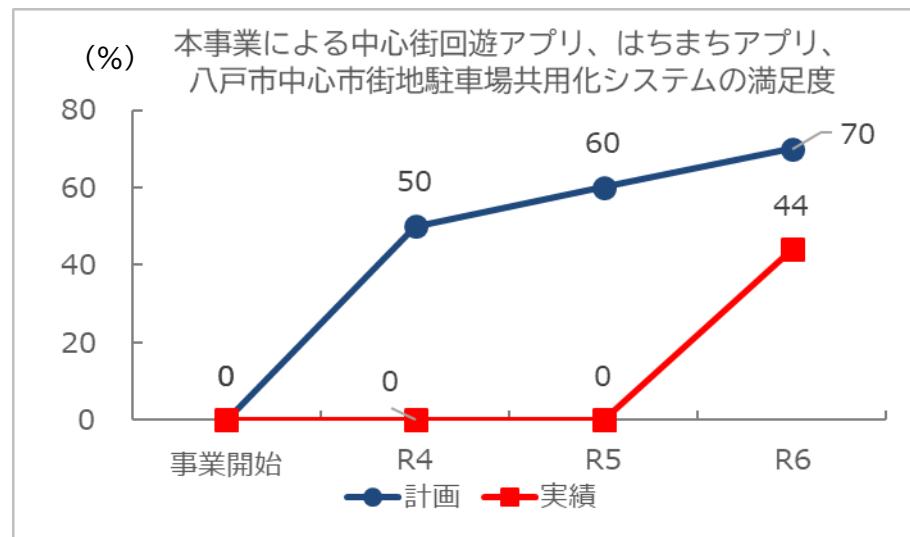
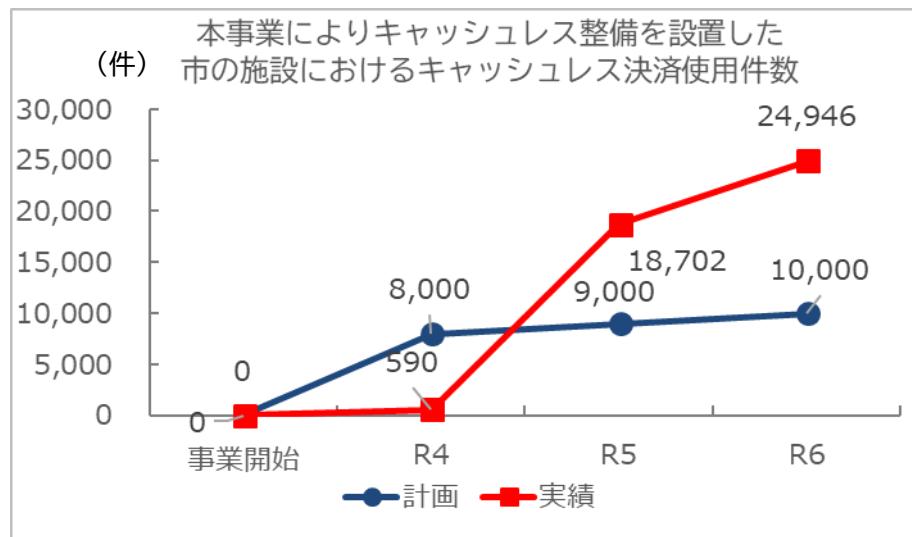
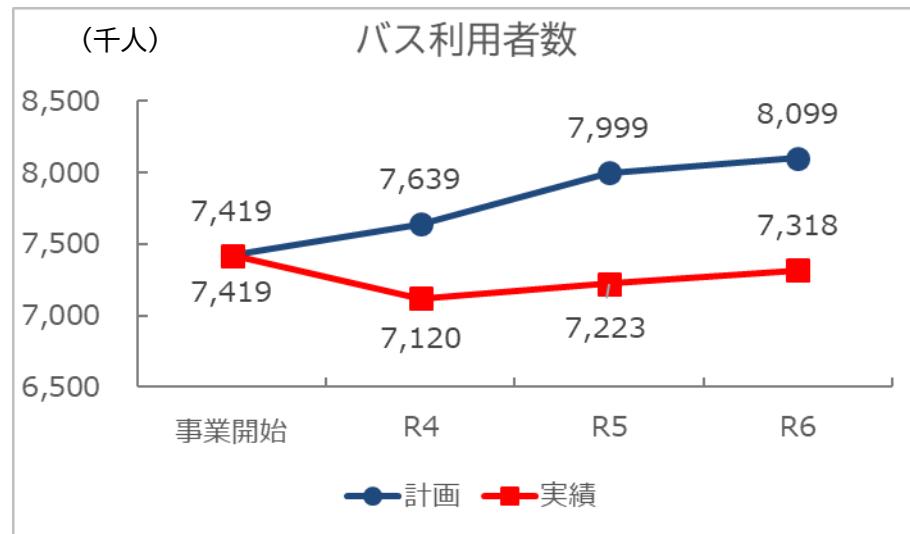
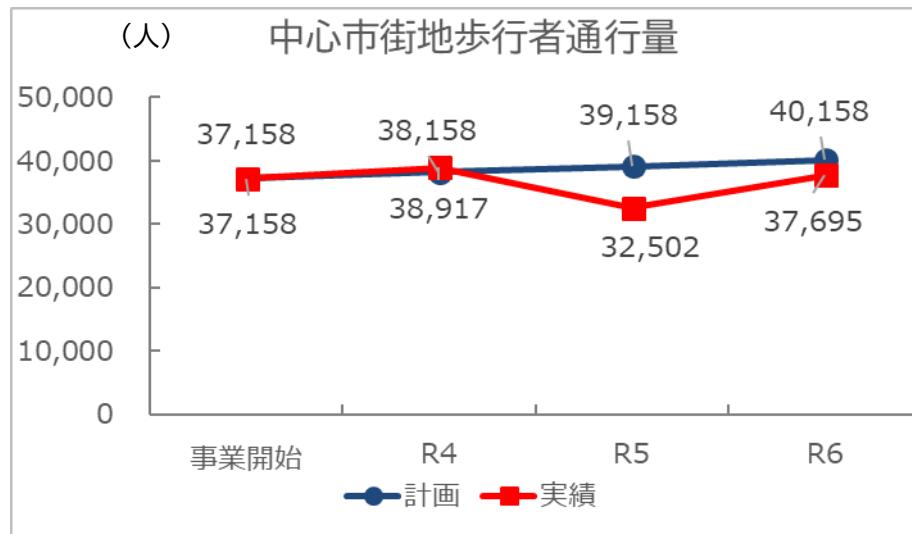
上段 計画値

下段 実績値

KPI	事業開始前	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
中心市街地歩行者 通行量(人)	37,158	38,158 (+1,000)	39,158 (+1,000)	40,158 (+1,000)	(+3,000)
		38,917 (+1,759)	32,502 (-6,415)	37,695 (+5,193)	(+537)
バス利用者数(人)	7,419,238	7,639,238 (+220,000)	7,999,238 (+360,000)	8,099,238 (+100,000)	(+680,000)
		7,120,158 (-299,080)	7,223,122 (+102,964)	7,318,155 (95,033)	(-101,083)
本事業によりキャッ シュレス整備を設置 した市の施設にお けるキャッシュレス 決済使用件数(件)	0	8,000 (+8,000)	9,000 (+1,000)	10,000 (+1,000)	(+10,000)
		590 (+590)	18,702 (+18,112)	24,946 (+6,244)	(+24,946)
本事業により開発する 中心街回遊アプリ、は ちまちアプリ、八戸市 中心市街地駐車場共 用化システムの満足度 (%)	0	50 (+50)	60 (+10)	70 (+10)	(+70)
		0 (+0)	0 (+0)	44 (+44)	(+44)



## KPI目標値・実績値の推移②



# いきいきとしたデジタル社会推進事業



ITフォーラム等の開催により、地元IT企業の連携強化を図り、デジタル人材の確保や地域のデジタル化に関する産学官連携を促進し、**地域のデジタル化への機運醸成を図る。**

また、八戸市児童科学館のデジタルリノベーションに向けた設計業務等を行うことにより、子どもの遊ぶ場の確保、新たな「学び」を提供する拠点づくりを目指す。

事業期間	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI
事業費	14,662 千円	17,655 千円	千円	
地元IT企業との連携、地域のデジタル化促進	ITフォーラム開催 ワークショップの開催 デジタル化に関する認知度・ニーズ調査	地元企業のデジタル化に係るニーズ調査・マッチング費用		<u>地元IT企業の連携を深め、地域のデジタル化を図る事業に関する満足度</u>
八戸市児童科学館整備に向けた設計業務等	情報発信・情報共有 グループウェア構築	情報発信・情報共有グループウェア保守・運用	実施設計作成 入館管理システム開発	<u>グループウェア参加企業数</u> <u>プログラミング教室等のワークショップ参加者数</u> <u>児童科学館デジタルコンテンツ利用者数</u>

# いきいきとしたデジタル社会推進事業



## KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値

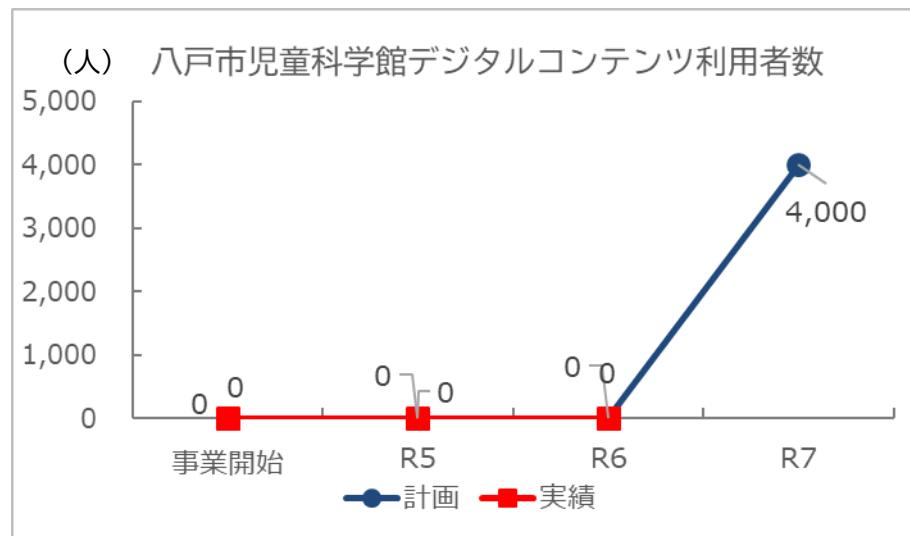
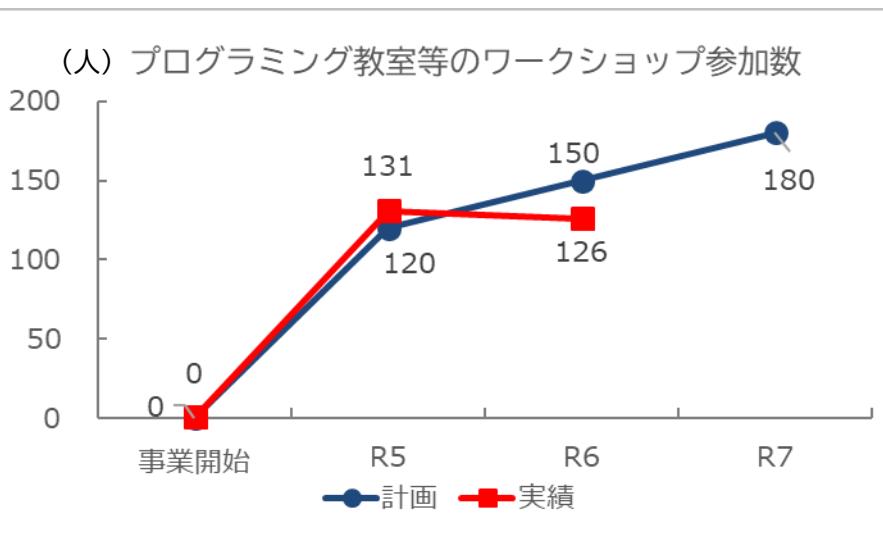
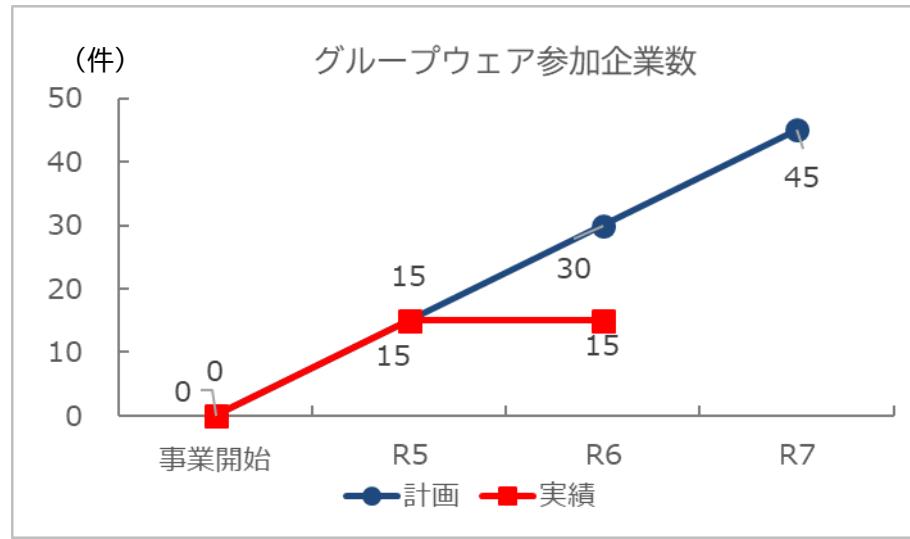
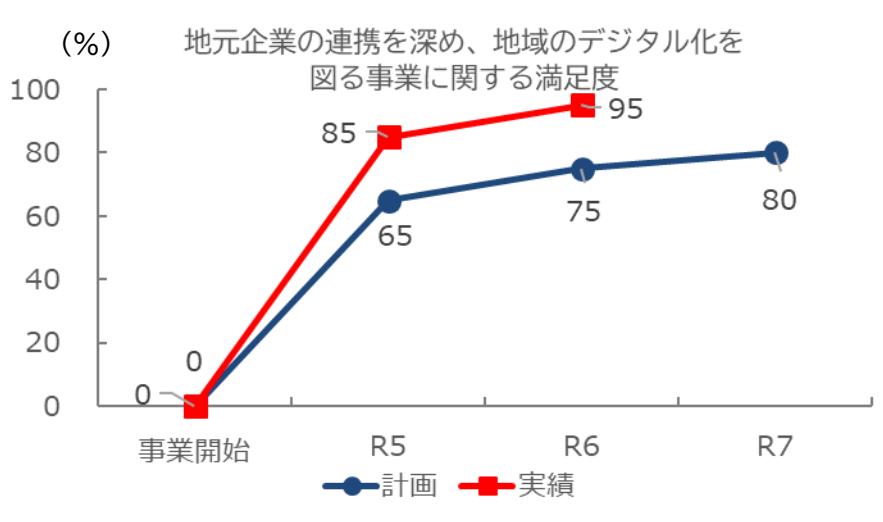
下段 実績値

KPI	事業開始前	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
地元企業の連携を深め、 地域のデジタル化を図る 事業に関する満足度 (%)	0	65 (+65)	75 (+10)	80.00 (+5.00)	(+80.00)
グループウェア参加 企業数(件)	0	85 (+85)	95 (+10)	( )	(+95)
プログラミング教室 等のワークショップ 参加者数(人)	0	15 (+15)	30 (+15)	45 (+15)	(+45)
児童科学館デジタルコ ンテンツ利用者数(人)	0	15 (+15)	15 (+0)	( )	(+15)
	0	120 (+120)	150 (+30)	180 (+30)	(+180)
	0	131 (+131)	126 (-5)	( )	(+126)
	0	0 (+0)	0 (+0)	4,000 (+4,000)	(+4,000)
	0	0 (+0)	0 (+0)	( )	(+0)

# いきいきとしたデジタル社会推進事業



## KPI目標値・実績値の推移②



# 产学官連携による八戸未来創造事業



「产学官連携による八戸未来創造中長期計画」において、若者人口【15～29歳】の増減数を中期(2025年)に▲2,000人まで抑制し、長期(2045年)に増減を均衡させることを目的として定めており、当目標を達成していくために、产学官の連携を強化し、若者の地元への愛着の醸成や地元定着等に向けた取組を進め、将来的な若者人口の社会増減の社会増減の均衡を図る。

事業期間	令和6年度	令和7年度	令和8年度	KPI
事業費	26,505 千円	千円	千円	
产学官連携 推進事業	事業推進部会の設置	事務局体制の整備		<u>地域へのUIJターン数</u>
	市内事業所等の ニーズ調査	产学官連携事業の推進		<u>若者の市外転出者 (抑制)数</u>
人材育成・ 雇用創出事業	社内人材育成支援事業			<u>产学官連携事業数</u>
	クロステックイノベーション事業			
魅力発信事業	こどもまちなかIT部運営事業			<u>外国人留学生数</u>

# 産学官連携による八戸未来創造事業



## KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値

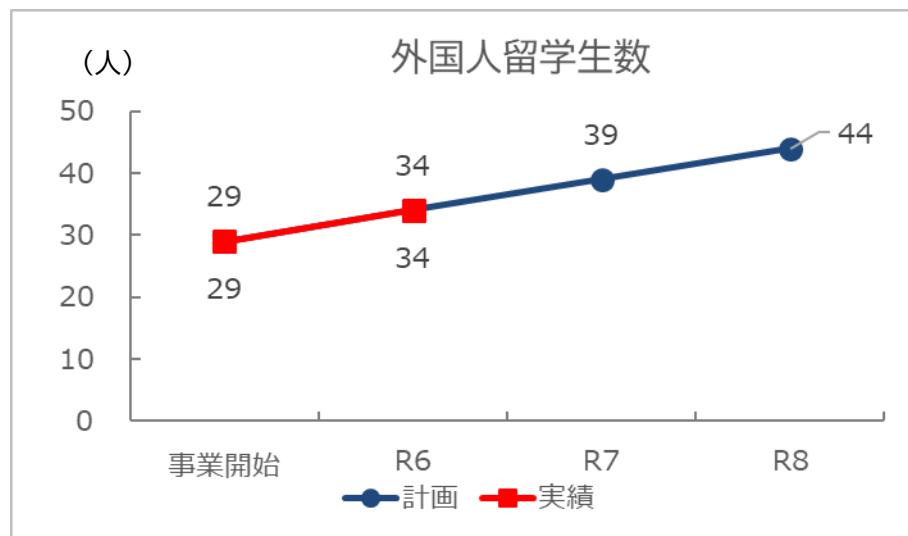
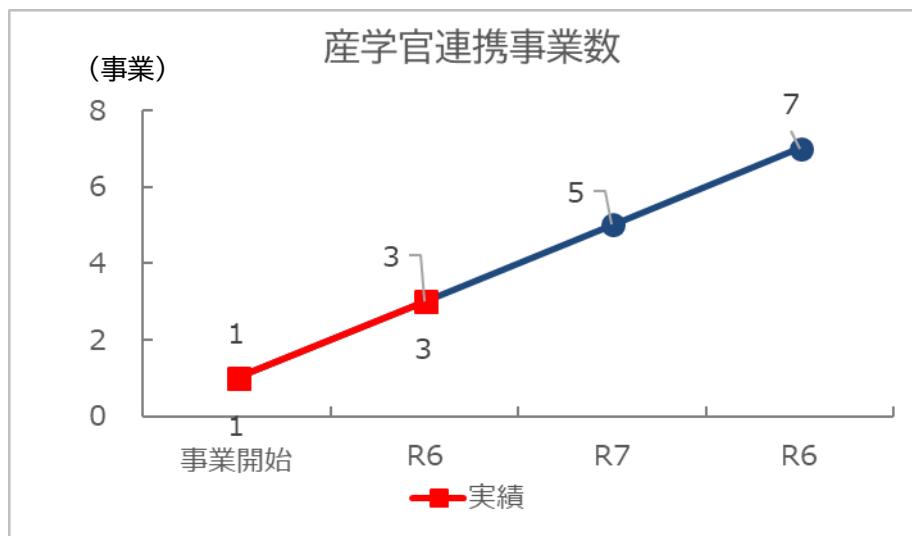
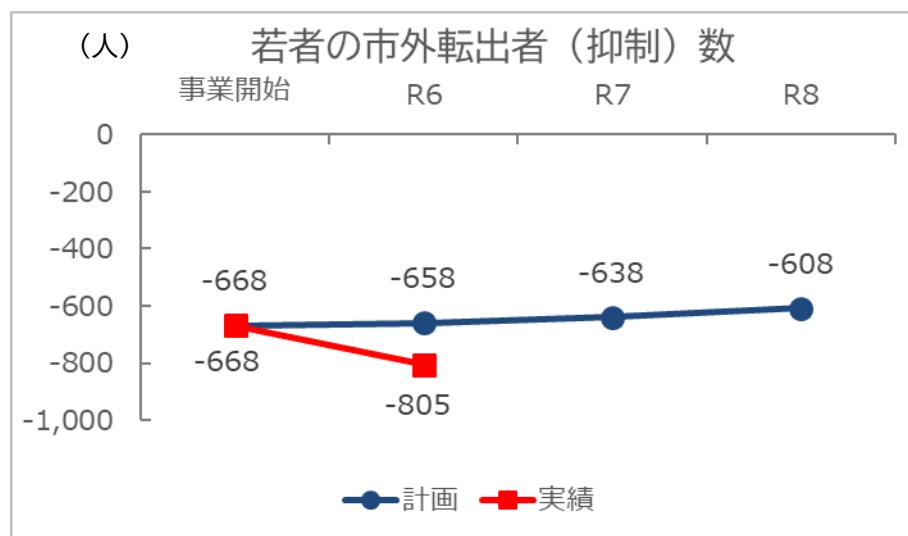
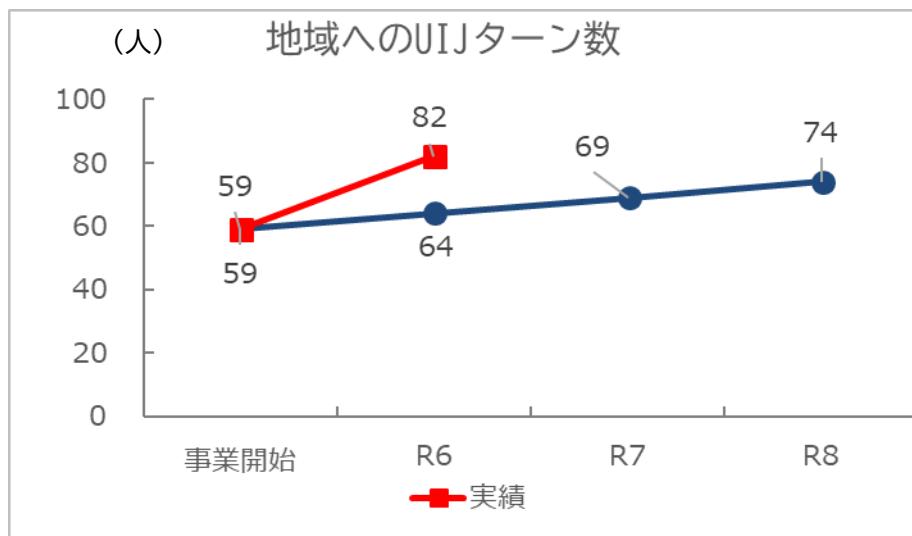
下段 実績値

KPI	事業開始前	R6年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
地域へのUIJターン数 (人)	59	64 (+5)	69 (+5)	74 (+5)	(+15)
		82 (+23)	( )	( )	(+23)
若者の市外転出者 (抑制)数(人)	-668	-658 (-10)	-638 (-20)	-608 (-30)	(-60)
		-805 (+137)	( )	( )	(+137)
産学官連携事業数 (事業)	1	3 (+2)	5 (+2)	7 (+2)	(+6)
		3 (+2)	( )	( )	(+2)
外国人留学生数(人)	29	34 (+5)	39 (+5)	44 (+5)	(+15)
		34 (+5)	( )	( )	(+5)

# 産学官連携による八戸未来創造事業



## KPI目標値・実績値の推移②





三陸復興国立公園の北の玄関口である蕪島地区において、地域の特産品や土産品等の販売のほか、休憩もできる憩いの空間としての蕪島物産販売施設を整備することで、蕪島地区での滞在時間の延長、地域の賑わいの創出及び地域経済の振興を図ることを目的とする。

また、令和2年3月に、当市を代表する観光スポットである蕪嶋神社の再建工事が完了し、令和2年5月に物産販売施設がオープンした。観光入込客数の増加、地域経済活性化等の相乗効果を図ることで年間10万人以上の集客を目指す。

事業期間	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	KPI
事業費	126,874 千円	千円	千円	千円	千円	蕪島地区物産販売施設売上金額(千円)
施設整備	物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を整備  ●令和2年3月26日 竣工					
蕪島物産販売施設の運営		●令和2年5月11日 供用開始  物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を運営				観光入込客数(人)



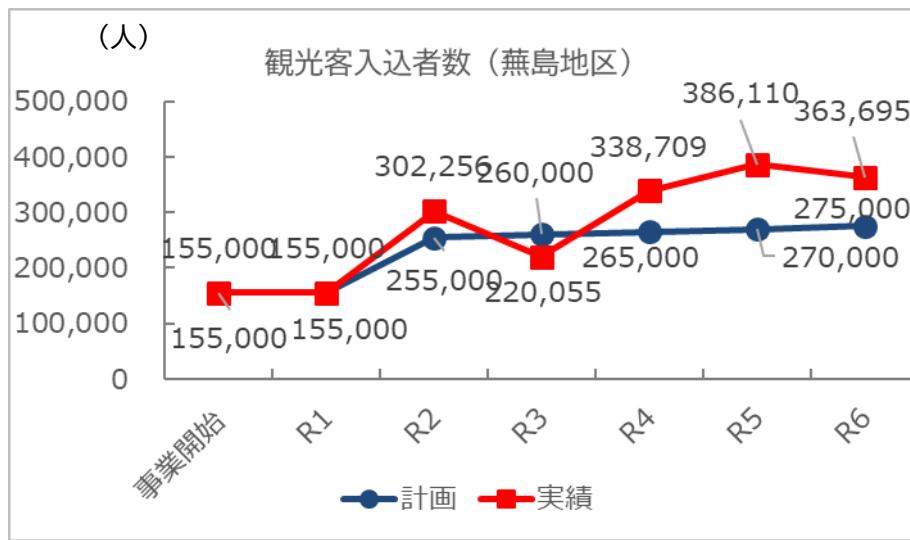
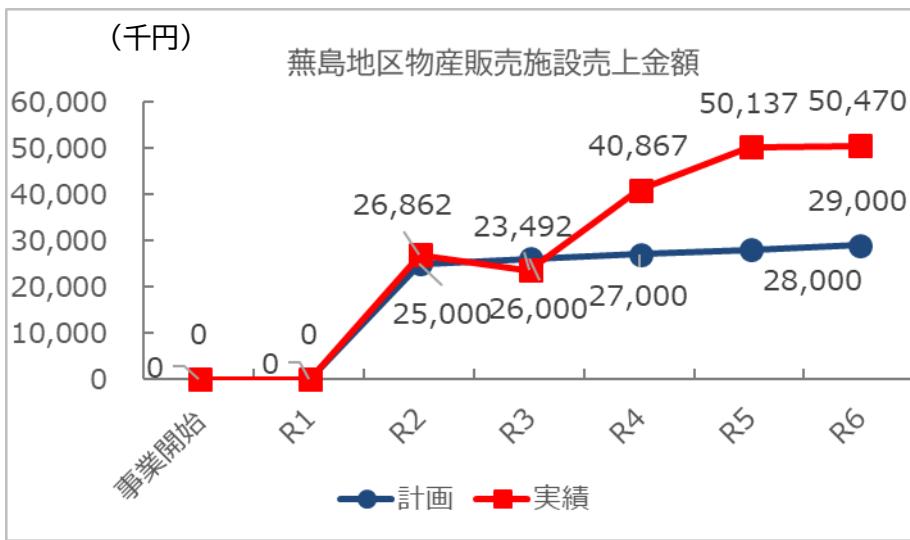
## KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値

下段 実績値

KPI	事業開始前	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
燕島地区 物産販売 施設売上 金額 (千円)	0	0	25,000 (+25,000)	26,000 (+1,000)	27,000 (+1,000)	28,000 (+1,000)	29,000 (+1,000)	(+29,000)
観光入込 客数(人)	155,000	155,000 (0)	255,000 (+100,000)	260,000 (+5,000)	265,000 (+5,000)	270,000 (+5,000)	275,000 (+5,000)	(+120,000)

## KPI目標値・実績値の推移②



# 多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



多賀多目的運動場天然芝球技場において、夜間も興行等を行えるような照明設備を設置し、Jリーグが求めるスタジアム基準を満たすホームスタジアムの整備を行う。また、関連する事業を強化していくことで、県内外からより多くの来訪者を呼び込み、交流人口の拡大を通じた地域経済の活性化と観るサッカー文化の醸成を図る。

事業期間	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	KPI
事業費	655,424 千円	千円	千円	千円	千円	<u>多賀多目的運動場天然芝球戯場の利用者数(人)</u>
施設整備	多賀多目的運動場天然芝球技場スタジアム照明整備事業 電気工事					<u>ヴァンラーレ八戸FCチケット収入額(千円)</u>
その他		多賀多目的運動場天然芝球技場を運営				<u>ヴァンラーレ八戸FCホーム戦1試合平均観客動員数(人)</u>



## KPI目標値・実績値の推移①

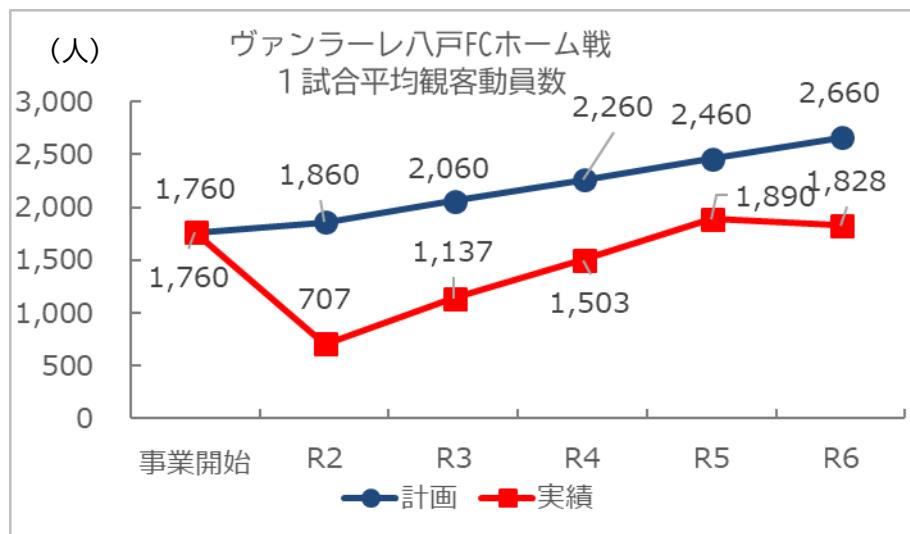
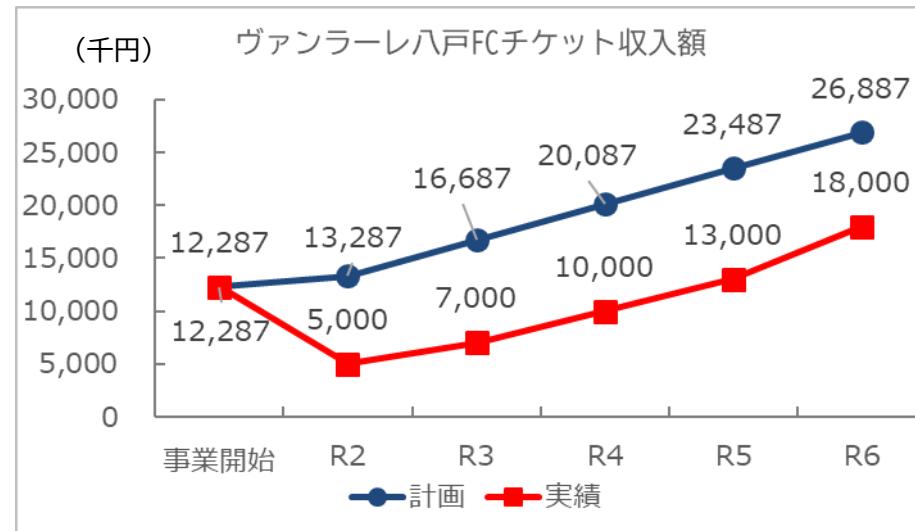
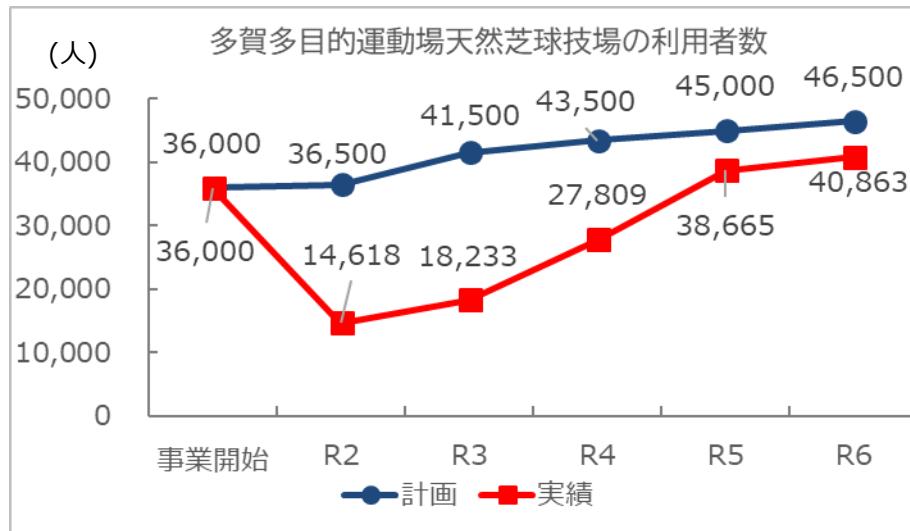
上段 計画値

下段 実績値

KPI	事業開始前	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
多賀多目的運動場 天然芝球技場の 利用者数(人)	36,000	36,500 (+500)	41,500 (+5,000)	43,500 (+2,000)	45,000 (+1,500)	46,500 (+1,500)	(+10,500)
ヴァンラーレ八戸 FCチケット収入額 (千円)	12,287	13,287 (+1,000)	16,687 (+3,400)	20,087 (+3,400)	23,487 (+3,400)	26,887 (+3,400)	(+14,600)
ヴァンラーレ八戸 FCホーム戦1試合 平均観客動員数 (人)	1,760	1,860 (+100)	2,060 (+200)	2,260 (+200)	2,460 (+200)	2,660 (+200)	(+900)



## KPI目標値・実績値の推移②



# 市営魚菜小売市場を核とした官民連携による個性あふれる商店街の形成と水産業の振興



陸奥湊駅通り地区商店街を牽引してきた代表的な施設である市営魚菜小売市場のリニューアルを通して、**小売機能の再生による商店街の振興、魚食普及による水産業振興、観光機能の充実による誘客推進のそれが機能し、相乗効果を生むことで地区の活性化を目指す。**

事業期間	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI
事業費	43,820 千円	473,566 千円	千円	千円	千円	<u>魚菜小売市場入場者数(人)</u>
施設整備	改修リノベーション工事	●令和4年11月10日 竣工 ●令和4年12月1日 リニューアルオープン	機能が付加された施設の運営			<u>商店街店舗入居率(%)</u>
まちづくり	施設の看板・什器製作 展示スペース設置 (地元まちづくり団体)	施設周辺の民間市場改修事業・集客イベント実施 (地元まちづくり団体)				<u>屋内外イベント参加者数(人)</u>

## KPI目標値・実績値の推移①

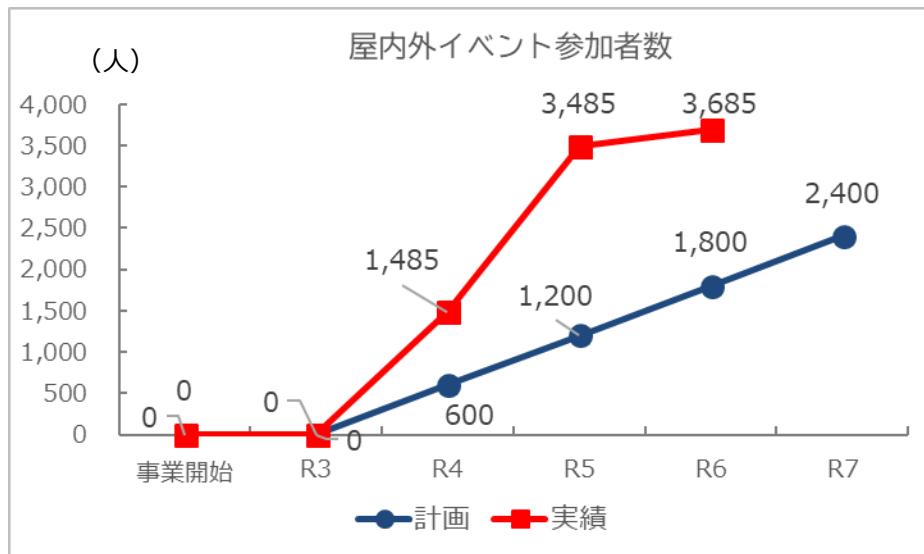
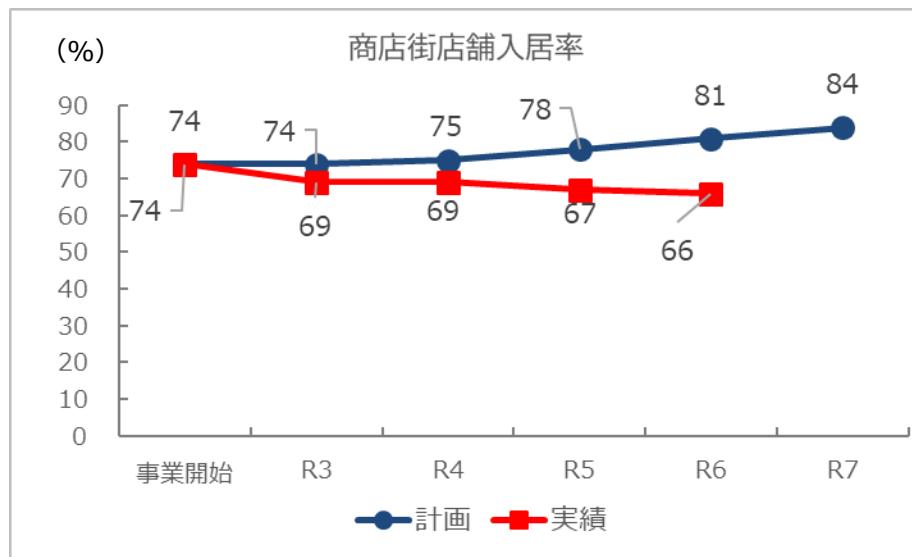
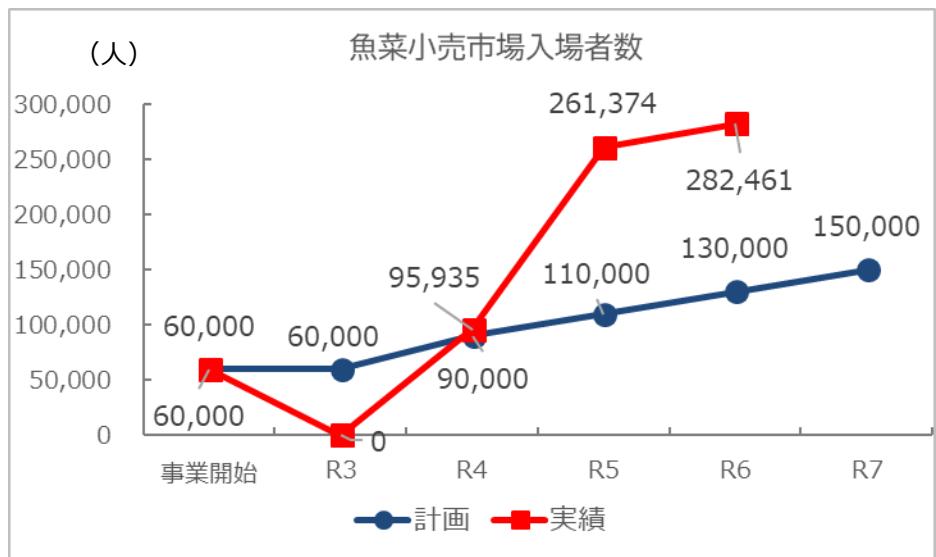
上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
魚菜小売市場 入場者数(人)	60,000	60,000 (+0)	90,000 (+30,000)	110,000 (+20,000)	<b>130,000</b> <b>(+20,000)</b>	150,000 (+20,000)	(+90,000)
商店街店舗入居率 (%)	74	74 (0)	75 (+1)	78 (+3)	<b>81</b> <b>(+3)</b>	84 (+3)	(+10)
屋内外イベント 参加者数(人)	0	0 (0)	600 (+600)	1,200 (+600)	<b>1,800</b> <b>(+600)</b>	2,400 (+600)	(+2,400)
		0 (0)	1,485 (+1,485)	3,485 (+2,000)	<b>3,685</b> <b>(+200)</b>	( )	(+3,685)

# 市営魚菜小売市場を核とした官民連携による個性あふれる商店街の形成と水産業の振興



## KPI目標値・実績値の推移②





# 旧柏崎小学校跡地広場(仮称)を新たな観光資源とした中心市街地の賑わい創出と八戸三社大祭の振興・伝承事業



旧柏崎小学校跡地の広場に山車を制作できる施設を整備することで、日本を代表する山車祭りである八戸三社大祭の保存・継承を図るとともに、お囃子の練習風景や山車制作の様子など、祭りにより身近に触れ合える施設として観光誘客の促進や地域住民の愛着醸成につなげるものである。

事業期間	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	KPI
事業費	389,860 千円	千円	千円	千円	千円	<u>三社大祭における観光入込客数(人)</u>
施設整備	山車展示・制作施設新築 (建築・電気設備・機械設備等)	●令和6年3月25日 竣工 ●令和6年7月31日 供用開始 基本設計、実施設計を行い、広場整備工事				<u>7月・8月宿泊客数(人)</u>
デジタルコンテンツ	デジタルコンテンツ制作 (VR体験)	デジタルスタンプラリー「ハチノヘウォーカブル」制作	デジタルスタンプラリー「ハチノヘウォーカブル」運用開始			<u>八戸三社大祭の当日運行への子ども の参加者数(人)</u> <u>山車展示・制作施設における観光客向 けイベント開催数(件)</u>

## KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値

下段 実績値

KPI	事業開始前	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	R8年度 (前年比)	R9年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
三社大祭における観光入込客数(人)	1,452,800	1,452,800 (0)	1,481,856 (+29,056)	1,526,312 (+44,456)	1,572,101 (+45,789)	1,619,264 (+47,163)	(+166,464)
		1,416,000 (-36,800)	1,565,000 (+149,000)	( )	( )	( )	(-21,900)
7月・8月宿泊者数(人)	146,955	146,955 (0)	149,894 (+2,939)	154,391 (+4,497)	159,023 (+4,632)	163,794 (+4,771)	(+16,839)
		163,757 (+16,802)	158,064 (-5,693)	( )	( )	( )	(+11,109)
八戸三社大祭の当日運行への子どもの参加者数(人)	1,670	1,670 (0)	1,709 (+39)	1,748 (+39)	1,787 (+39)	1,826 (+39)	(+156)
		1,530 (-140)	1,724 (+194)	( )	( )	( )	(+54)
山車展示・制作施設における観光客向けイベント開催数(件)	0	0 (0)	2 (+2)	4 (+2)	7 (+3)	11 (+4)	(+11)
		0 (+0)	0 (+0)	( )	( )	( )	(+0)

## KPI目標値・実績値の推移②

